

## テーマ

### 「農地利用状況調査の実施」

雲南市農業委員会

#### 活動内容

雲南市農業委員会では、毎年10月～11月を農地パトロール月間と位置づけ、農地の利用状況、荒廃農地調査及び無断転用調査を実施している。調査前には、農地パトロール推進会議（農業委員と事務局）を開催し、調査体制、調査方法の確認を行い町ごとの班編成により複数で全筆を対象とし調査にあたった。その後、地域農業対策委員会及び総会で総括を行った。



特に今年度は、調査結果をもとに遊休農地（900筆余）に対し意向調査に取り組んだ。意向調査は、農業委員が農地相談の一環として農家を訪問し、3月から対面方式により行った。

#### 取り組み結果

意向調査は初年度でもあり、調査可能な農家に聞き取りし70%余回答を得た。今後は、調査結果の内容及び未実施について検討を進めたい。また、再生利用困難な農地（B判定）が増加しており、総会等で今後の対応についても検討した。

#### 会長コメント

農地パトロールによる地域の農地利用の総点検等の取り組みは、優良農地の確保と有効利用するにおいて重要な情報である。その精度向上が求められており、今後も調査の進展を図り農地台帳の適正な管理に努めたい。